

7月6日～7月12日 商品検査実績（検査中のものは除く）

●微生物検査 209体

・検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 103検体

食品加物検査	8検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	コープ・ラボに4検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。	
簡易農薬検査	8検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
PCR検査	畜種判別検査	6検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
	遺伝子組換え食品（大豆）検査	今週は実施していません。
	米のDNA異種米判定	2検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
米鮮度判定	5検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
産地判別検査	今週は実施していません。	
卵鮮度判定	46検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アレルギー検査	8検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
ヒスタミン検査	10検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	今週は実施していません。	
放射性物質検査（スペクトロメータ※）	6検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ^{しゃへいたい}：遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・たまごの鮮度判定検査

たまごの鮮度は、1937年にアメリカのHaugh氏が提唱した、たまごの重さと平板に割卵した時の濃厚卵白の高さから求めたハウユニットという数値で確認しています。

毎月、産直たまごの全生産者のたまごと、伊賀の白たまごを検査しています。

